

第17号 2006/9/30



## ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

内灘初のファミリー「だいたいファミリー」が誕生しました。立ち上げ講演会で現在2家族が入会しました。自分も出来る限り参加しています。だいたいファミリーでは新メンバーもちろんファミリーに参加していますし、小松所属のヒジンちゃんも遊びに来ていますし、土曜日とは違った雰囲気ファミリーをしています。ファミリーが増えたことは本当に良かったと思います。

ひまわりふぁみりーにも忙しくてとかちょっと足が遠のいてしまったメンバーがいます。ぜひ一歩前を出てふぁみりーに参加して下さい。ひまわりふぁみりーでもだいたいファミリーでもその他のファミリーでもok。たくさんの人と楽しみながら言葉を作って行きたいと思っています。

去年の10月に出したかるたでヒッポは自力本願という事を書きました。まずふぁみりーに自分で行かなければならない。そして出来る限り音を出すようにしなければならない。さらにCDを聞く。簡単そうで実はちょっと難しいこれらの事を継続して行くと、いつの間にかまず何語かの区別がつくようになる。続けることが大切で、段々歌える(CDの真似をする)ようになりそのうち意味が分かるようになる。はるちゃんが5月の講演会を聞いて、復活してくれましたが、「やっぱり続けなきゃだめだね。」と言っていました。細々でもいいですが、ヒッポは継続が一番大切です。

自力本願のヒッポも家族でやると他力本願になります。今日はふぁみりーに行きたくないなーと思っても家族がふぁみりーに行くと言えば、行ってしまいます。(笑)CDをつけるのを忘れても家族がラジカセのスイッチを押してくれます。いつの間にか子供が歌っているのを見て大人も刺激を受けます。ぜひ家族でヒッポをやってみて下さい。ふぁみりーに行く、CDを聞くという簡単なように継続するのが難しい事が楽になります。

10月末にひまわりふぁみりー初の合宿を行います。普段はふぁみりーに参加出来ない人や、家族でヒッポをしていない人こそ必ず参加してほしいです。そしてぜひ素敵なメンバーをみつけて下さい。自分自身今でも、あの人みたいに〇〇語が話せたらなーといつも思います。憧れの人みたいなものを作ると言葉も早く習得できます。ヒッポでは体験を共有できる。メンバー(仲間)に刺激をもらって成長できます。みんなの相乗効果で、一人で勉強しても中々話せるようにならない言葉が話せるようになるのです。

そのためには自分自身の話を継続して話していこうと思っています。自分がインドネシア語を話せるようになったのは当時所属していた新宿ファミリーで

毎回毎回インドネシア交流の話を行って来たメンバー3人が話していました。3ヶ月間ぐらいつとしていたら、いつの間にか他のメンバーもその話が出るようになりました。そしてインドネシア語で他の事も言えるようになっていました。交流に行った人はもちろんですが、行っていない人も話せるようになったと実感を持ちました。当時はインドネシア語のCDがない時代でしたので、ヒippoの中でもセンセーショナルな出来事として取り上げられました。

似たような事がひまわりふぁみりーいや石川県のファミリーにもちょっと起きていますと思いませんか？それはロシア語の挨拶の歌です。ロシア語の挨拶の歌は今年の初めに行われた北陸ワークショップの合宿で、名古屋のグレちゃんが歌っているのを僕は初めて聞きました。今ではたくさんの方が歌える歌になりました。ロシア語の挨拶をがんばって覚えるよりもはるかに楽に歌えるようになりますでしたか？新しくヒippoに参加したメンバーも比較的早く歌えるようになると思います。これぞまさにみんなで言葉をやっていく醍醐味かもしれません。アメちゃんの講演会での「すごい韓国語（オドロキ16番）」もアメちゃんみたいに言えるようになるのかっこいいよね。みんなで共有しよう。

11月に自分は韓国へアップ交流（お父さん交流）にでかけます。ホームステイは2泊3日と短いのですが、本当に楽しみです。夏に交流に行った青少年と体験を共有しながら自分自身ではちょっと遠い韓国語をマスターしたいと思います。音は本当にたくさん貯まっている（ヒippoのCDの中で一番聞いている）はずなので、楽しみです。交流の課題はオドロキの18番。それとマルコがぜひ韓国でしてーと言ったソノコのお土産シーンを自分の課題に据え、ちょっとぴりがんばって準備したいなーと思っています。

本音を言うと、内蒙古の話もしたいのに韓国の準備もしなければとちょっともどかしい気持ちになっています。両方やるのは欲張りですかね？どっちつかずにならないよう頑張ります。

みんなでやれば楽チン。まずはふぁみりーに行こう。継続が一番大切です。

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔：090-2121-0582

Tel&Fax：076-262-0148

